

■ 教育目的

臨床検査技師国家試験の出題範囲をベースに検体検査の全般を学ぶ。

臨床検査(検体検査)の各分野で使用される共通機器および分析機器について、その原理・構造・測定方法を学ぶ。

臨床検査管理総論として医療・病院と臨床検査の関わり、臨床検査室の管理運営、医療安全管理を学ぶ。

【卒業認定・学位授与の方針：SD-① SD-② SD-③】

■ 学習到達目標

1. 臨床検査の意義、役割と業務全般を理解し説明できる「知識、技能」
2. 総体的な臨床検査室の管理運営、医療安全を理解し説明できる「知識、技能」
3. 実際の臨床検査(検体検査)で使用される検査機器、検査の限界、課題を説明できる「知識、技能」

■ 準備学習(予習・復習)

予習：講義前に授業内容について教科書・参考書を読んでおくこと(30分以上)

復習：授業資料を再視聴し授業内で触れたキーワード・用語を中心にノートに整理しておく(30分)。過去の臨床検査技師国家試験の当該領域に目を通し理解しておくこと(10分)。

■ 授業形態

講義

■ 授業内容

No.	項目	授業内容	備考・SBOコード
1	医療と臨床検査の変遷	医療における臨床検査の立ち位置について講義する	
2	臨床検査の意義	臨床検査の意義、有用性、役割を講義する	
3	臨床検査機器 1	臨床検査機器進歩の歴史、生化学自動分析機の特徴を講義する	
4	臨床検査機器 2	外来採血システムと管理、検体搬送自動分析の仕組み、一般検査機器について講義する	
5	臨床検査機器 3	血液・凝固・免疫検査機器について講義する	
6	臨床検査機器 4	緊急検査、輸血検査、ドライケム、POCT 機について講義する	
7	臨床検査に必要な周辺機器	臨床検査で使用する顕微鏡、遠心機、分光光度計の原理を講義する	
8	検査部門の管理・運営	病院臨床検査部門について、その管理と運営の現状を講義する	
9	臨床検査部門の体制・業務	大学病院の臨床検査部門の体制、あり方を紹介する	
10	検査の精度管理について-1	臨床検査の精度管理の方法、その考え方について講義する	
11	検査の精度管理について-2	臨床検査の精度管理の方法、ISO15189 の要求事項について講義する	
12	臨床検査の医療安全 1	病院の医療安全について、その方法と取り組みについて講義する	
13	臨床検査の医療安全 2	病院臨床検査部門のリスクマネジメント、インシデント事例について講義する	
14	臨床検査の活用 1	予防医学としての臨床検査の活用法について講義する	
15	臨床検査の活用 2	臨床検査値(検体検査値)から病態を知るためのポイントを講義する	

■ 授業分担者

横田 浩充(非常勤講師)(No.1～15)

■ 課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法

課題提出 100%(課題提出をもって出席確認を行う。課題内容にて成績評価する。)

■ 教科書

標準臨床検査学「検査機器総論・検査管理総論」横田浩充・大久保滋夫編(医学書院)

■ 参考書

自作講義資料等

■ その他

なし